



4 / 19

元気が出て、健康になれる ときげんきっ子給食 スタート

「全世代健康寿命延伸事業ときげんきプロジェクト」の新たな取り組みとして「ときげんきっ子給食」が始まりました。毎月1回の食育の日に合わせ、子どもたちに食への興味関心を深めてもらおうと、特別メニューを提供するもので、この日は入学・進学のお祝いに金目鯛の照り焼きが献立に加わりました。10月には、生徒が考案した給食も予定されています。



4 / 21

ヒツジたちもクールビズ♪ 陶史の森でヒツジの毛刈り

これから本格的に迎える暑さを前に、陶史の森で飼育しているヒツジ8頭の毛刈りが行われました。毎年、熱中症を防ぐために行われるこのイベント。1年間でモコモコになったヒツジたちは電動バリカンで毛を刈られ、気持ちよさそうに駆け回っていました。刈られたフワフワな毛は、9月に開催予定の陶史の森まつりで行われる毛紡ぎ体験やマスコット作りに使われます。



4 / 23

あおぞらの下で今年も開催!! 本のリサイクル市&読み聞かせ会

4月23日からの「こども読書週間」に合わせ、土岐川公園で読書イベントが開催されました。図書館で役目を終えた本を自由に持ち帰ることができるリサイクル市では、訪れた人たちが約3,000冊の本の中から自分好みの本を手に取り持ち帰りました。また、ボランティアによる読み聞かせも行われ、臨場感あふれる朗読に、多くの子どもたちが聞き入っていました。



4 / 23

神明神社の藤の花 甘い香りと花のカーテンでお出迎え

土岐津町の神明神社の境内にある藤の花が見頃を迎えました。この藤棚は氏子総代会が平成9年に藤の木を寄進したことで始まり、地元の方が愛情を注いで育てた藤棚は、今では約550mの広さまで成長しました。訪れた多くの方は、甘い香りとともに紫や白、ピンクの花のカーテンを楽しんでいました。藤の花は毎年、4月下旬から5月上旬に見頃を迎えます。



4 / 6

仲間とともに踏み出す新たな一歩 濃南小中学校 合同入学式

令和2年度から小中一貫型の学校となった濃南小中学校で合同入学式が行われ、小学生13人と中学生15人が新たなスタートを切りました。中学3年生に手を引かれて入場した小学1年生は「算数を頑張りたい」「友達をいっぱい作りたい」などの目標を1人ずつ元気よく発表し、中学校新入生代表の村上夏菜さんは「日々の時間を大切にして、仲間とともに部活や勉強などいろいろなことに挑戦したい」と決意を述べました。



◀目標を発表する
小学1年生

歓迎の言葉を話す
中学3年 前田美咲さん▶



4 / 6

860人の卒業生を輩出 東濃看護専門学校 最後の入学式

令和6年度末で閉校することが決まっている東濃看護専門学校で最後の入学式が行われ、20人の新入生が看護の道の第一歩を踏み出しました。式では松田校長が「期待に応えるため、仲間とともに切磋琢磨し、3年後には大きく羽ばたいてほしい」とエールを送り、新入生代表の平山舞さんは「温かく思いやりのある看護を地域に提供できる看護師を目指します」と宣誓しました。



4 / 17

「土岐」を楽しむブースがずらり フリー・クリエイターズマーケット「Trophy」

土岐市や東濃地方にゆかりのある個人クリエイターや企業が出展したイベント「Trophy」が土岐フォーラムで開催されました。この地方で面白いことを企てたいと集まったグループ「YOITOKI(よいとき)」が初めて企画したもので、ハンドメイド雑貨や陶器などの販売のほか、特設ステージでのキッズダンスの披露など、小雨が降る中約3,000人の来場者でにぎわいました。

